

# 放課後子ども教室だよ

## いわしろ子ども教室訪問

令和3年1月18日(月)訪問

|       |                          |         |                        |
|-------|--------------------------|---------|------------------------|
| ○開設年度 | 平成27年                    | ○参加者    | 対象学年：1～3年生             |
| ○活動場所 | 二本松市立小浜小学校               | ○登録スタッフ | 登録児童数：12名              |
| ○実施回数 | 8回                       | ○登録スタッフ | 安全管理員3名 活動指導員3名        |
| ○実施時間 | 30分 月曜日<br>(14:30～15:00) | ○活動内容   | 工作や折り紙などの造形活動<br>季節行事等 |

## 願いが叶いますように・・・

いわしろ子ども教室は、スクールバスの待ち時間を利用して活動を行っています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2学期から月1回ずつ実施し、1～3年生の12名の子どもたちが参加しています。

訪問当日の活動は、「絵馬づくり」でした。事前にスタッフが作成した絵馬に子どもたちがそれぞれ願いごとを書き、飾り付けをします。

子どもたちは、30分間集中して活動に取り組んでいました。「心がきれいになりますように」「二年生になったら、もっときれいに作れますように」と願いごとを書く子どもたち。どの子も丁寧に文字を書き、飾り付けやイラストを工夫していました。

早く作り終えた子は、終了の時間まで宿題に取り組みます。スタッフは「子どもたちはみんな素直で、一生懸命取りくんでいます。こちらが指導しているからではなく、子どもたちが自然とそうしているんですよ。」と話していました。

子どもたちの作品や丁寧に作っている姿を見取り、温かな言葉をかけるスタッフと、熱心に取り組む子どもたちの様子から、活動の充実ぶりがかがえました。



## 抜群のチームワーク!

子どもたちの活動時間が30分ほどと短いため、事前にコーディネーターとスタッフがある程度準備をしておき、時間内に子どもたちが作品を完成させることができるように配慮しています。子どもたちが帰った後に、スタッフ全員で次の準備をすることにより、スタッフ間の団結力も高まります。準備する時間がスタッフの楽しみの一つになっているそうです。

活動の様子から、子どもたちとスタッフとの信頼関係がしっかりと築かれていること、そして、スタッフ同士のチームワークのよさが、子ども教室全体の温かい雰囲気づくりに繋がっていると感じました。

## コロナ禍における活動のヒント

感染症対策について学校でしっかり指導されているので、子どもたちは、子ども教室の室内に入るときに一列に並んで検温の順番を待ち、友達との間隔を取りながら、教室に来た順番に座ります。手指消毒の習慣も身につけているということでした。

検温をしてもらった後、子どもたちは自分の出席カードに検温の結果と自分の体調を○などの記号で記入します。そして、はさみやペンなどの道具といっしょにクリアケースの中に入れて保管するようになっています。この方法は、いわしろ子ども教室のスタッフがみんなアイディアを出し合って考えたそうです。

自分の体調について自分で管理できるようにカードに書くとともに、クリアケースに入れることで他の人と同じものを使わないようにするという意図があります。この方法により、人任せにせずに自分で管理することを子どもたちに習慣づけることができるようになったそうです。

